

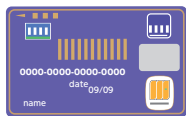
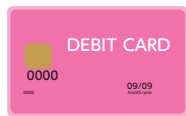
賢いカードライフのために

私たちの周りには様々な種類のカードが存在し、現金を持ち歩かなくても買い物などをすることができます。

しかし、便利である一方、使い方を間違えると借金を抱えてしまう可能性があります。

どのようなカードがあるの？

用途	種類	支払い方法	特徴
代金の支払い	プリペイドカード	前払い	前払いした分だけ利用できるカード。 例：図書カード、QUOカード、iTunesカード、Amazonギフト券
	電子マネーカード	前払い 後払い	お金の価格をデータ化して蓄積したカード。 前払いはチャージが、後払いはクレジット契約が必要。 例：icsca[イクスカ]、Suica[スイカ]、nanaco[ナナコ]、WAON[ワオン]、おサイフケータイ
	デビットカード	即時払い	代金が預金口座から即時に引き落とされるカード。
	クレジットカード	後払い	代金をクレジット会社に立て替えてもらい、後で代金を支払うカード。 お金を借りることもできる。(キャッシング)
引き出し 現金の	キャッシュカード	—	金融機関が預金者に発行するカード。 印鑑、通帳がなくても入出金が可能。
	ローンカード	後払い (リボ払い)	銀行などから現金を借り入れるためのカード。 返済方法はリボ払いが一般的。



最近では、
代金の支払い方法として
「スマートフォン決済※」
があるよ！



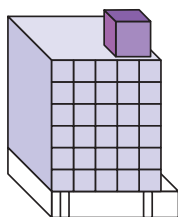
※スマートフォンは、クレジットカード、
銀行口座などを登録し、バーコード、
QRコードを使って支払うことができる

クレジットカードで買い物ができるわけ

クレジット(credit)とは、「信用」という意味。そして、私たちの個人信用情報をもとに発行されるカードがクレジットカードです。信用を証明されたクレジットカードを提示することで、商品やサービスを先に受け取り、その代金を後で支払うことができます。

つまり、クレジットカードで買い物するということは、クレジット会社に借金することと同じなのです。

①商品・サービスの提供



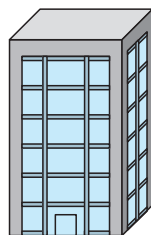
販売店



利用者

②代金の一括立て替え

③後日、代金支払い
(一括・分割)



クレジット会社

支払い方式の種類

代表的な支払い方式

翌月一括(1回)払い	商品等を購入した翌月に一括して支払う。 手数料なし。
分割払い	購入する商品毎に支払い回数、月々の支払い額を決めて支払う。利用金額、支払回数に応じた 手数料がかかる 。
リボルビング払い(リボ払い)	月々の支払金額を一定額、または一定率に決めておき、支払っていく方式。 手数料がかかる 。

借金には利息がつく!!

分割払いやリボルビング払いには、
年10%台の高い利息がつきます。
クレジットカードでの買い物は借金!
忘れてはいけません!!



実際に計算してみよう!

Aさんは、クレジットカードのリボ払いを利用し、6月にエアコン(10万円)、7月に洋服(5万円)、11月にはパソコン(8万円)を購入しました。

Aさんの買い物を参考にリボ払いを体験してみよう!!

購入月	6月
第1回の支払い月	7月
初回の残高	100,000円
月々の支払い額	10,000円(定額方式)
クレジット会社が定める手数料率(年率)	15%
手数料の支払い方式	ウィズアウト方式(元金均等払い)

※小数点以下切り捨て

①初回手数料を求める

100,000円(残高)×15%÷12ヶ月=1,250円

②第1回支払い月(7月)の支払い額を求める

10,000円+1,250円=11,250円

③翌日(8月)の手数料を求める **洋服代が加わるよ!**

(a)円(残高)×15%÷12ヶ月=1,750円

④12月の手数料を求める **パソコン代が加わるよ!**

(b)円(残高)×15%÷12ヶ月=2,250円

⑤上記計算を残高がなくなるまで繰り返す。

(手数料 単位: 円)

月	手数料	月	手数料	月	手数料	月	手数料
7	1,250	1	2,125	7	1,375	1	625
8	1,750	2	2,000	8	1,250	2	500
9	1,625	3	1,875	9	1,125	3	375
10	1,500	4	1,750	10	1,000	4	250
11	1,375	5	1,625	11	875	5	125
12	2,250	6	1,500	12	750	手数料合計 28,875	

購入金額23万円のリボ払い支払い総額は(c)円

支払い回数(d)回

(答えは36ページへ)



このように、リボ払いは支払い残高や回数が分からなくなりがちです。また、手数料もどんどん膨らんでしまいます。

クレジットカードを利用する際は、借金してでも買いたいものなのか、支払い方法はこの方式で良いかなど、よく検討してから利用しましょう!

「多重債務」ってなに？

多重債務とは？

借金返済のために新たな借金を繰り返した結果、雪だるま式に借金が増え、支払いができなくなることを言います。最近は、インターネットからでも簡単にお金を借り入れることができますが、返済ができずに「多重債務」に陥ってしまう人がたくさんいます。



もし「多重債務」に陥ってしまったら…

解決方法（債務整理）

もう一度返済の可能性を探ってみる

① 任意整理	弁護士や司法書士を介して貸金業者と話し合い、負債を整理します。
② 調停による整理	簡易裁判所に申し立てて、調停委員を介して貸金業者と返済計画を決定していきます。
③ 個人再生手続き	裁判所を利用し再生計画に基づいて、債務の一部を分割返済すると、残りの借金は免除されます。

どうしても返済できない……

④ 自己破産	裁判所に免責の申し立てをし、免責が決定すれば、借金の支払いは免除されます。
--------	---------------------------------------

借金をたくさん抱えてしまっても生活を立て直すことは可能です！

債務整理にはメリット・デメリットがありますので、

一人で悩まず、消費生活相談窓口や弁護士などの専門家に相談しましょう！

多重債務に陥らないために

01 どうしても必要なものか考えて！

お金を借りるのも、クレジットカード*で買い物をするのも利息が生じます。借金をしてまで買う必要があるのか、よく考えましょう。

※一括払いなど利息が生じない場合があります。



02 収入・返済の見通しを持って計画的に使う！

収入と支出のバランスを考えて買い物をしましょう。お金を借りる場合は、返済できる金額がよく考えましょう。

03 何枚もカードを作らない！

複数のカードを持っていると、管理がしきれず、どのカードをいくら使ったのか忘れて使いすぎてしまいます。気をつけましょう。



04 カードや名義を他人に絶対貸さない！

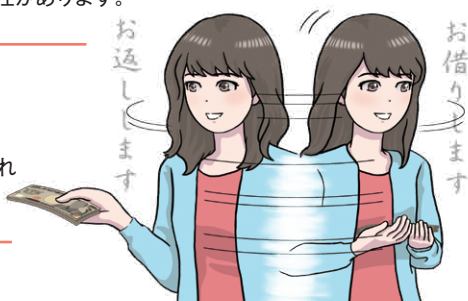
友達にカードを貸したら、自分に多額の請求が…。全ての責任はあなたがとらなければなりません。

05 カード管理はしっかりと！

カードの紛失や盗難にあった時は、すぐに警察とカード会社に届けましょう。不正使用された場合、あなたが支払責任を負う可能性があります。

06 借金を支払うために借金はしない！

借金返済のためのその場しのぎの借金は、それ以上に借金が増えて返済額も増えてしまいます。



「名義貸し」は絶対にダメ!!

名義貸し・ヤミ金

「名義貸し」ってなに？

自分の名前を他人の財産や権利のために貸して契約することです。**名義を貸した人(契約者)**が商品の代金や借金を支払わなければなりません。

悪質なヤミ金融の恐怖

「ヤミ金融」ってなに？

法定の上限を大幅に超える金利で数万円程度を貸し付け、脅迫的な手段で支払いを迫る貸金業者のことです。これは、**犯罪行為**です。

一度ヤミ金融に手を出すと、支払いの督促のために会社や家族にしつこく電話をされたり、勝手に自分の名前で大量のピザを自宅に発注されるなどの嫌がらせを受けたりと、自分だけではなく周りにも迷惑がかかる場合があります。

また、多重債務者の名簿が売買されるなど、流出した個人情報が悪用され、被害の広範囲化と深刻化につながっています。

ネットで気軽に融資を申し込んだらヤミ金融だった、というトラブルも起きているので注意しましょう。

